

やすらぎ短信

平成30年
5月号

境内を泳ぐ鯉のぼり

五月五日は、端午の節句です。当社では、端午の節句にあわせて、境内に鯉のぼりを上げております。町内でも子どもの減少や住宅事情等で鯉のぼりを上げる家庭が年々減少しており、空高く勇壮に泳ぐ大きな鯉のぼりを子供たちに見せてあげたいという想いから、平成二十七年より毎年上げております。鯉は、非常に生命力が強いことから、「元気に成長してほしい」という願いや、「鯉の滝登り」にかけて、立身出世してほしいという願いを含めて四十匹の鯉のぼりを上げておりますので、どうぞ見に来て下さい。



上厚内神社の額を

浦幌神社拝殿へ移設工事

去る平成二十七年に浦幌神社へ合祀致しました上厚内神社に昭和三年に奉納されました「敬神後園」の額をこの度、浦幌神社拝殿右側に移設致しました。移設工事では、修理を道東ラーチ企業組合、額の金具の奉製をやすらぎ会、金具の塗装を下坂塗工店にご奉仕頂きました。心より感謝申し上げます。



バイク交通安全

「名刺奉納所」落成

去る四月二十八日、バイクの交通安全を祈願する「名刺奉納所」が新築され、清祓式と落成式を斎行致しました。同奉納所は、平成二十八年にライダーの参拝者が安全運転への想いを名刺に書いて

奉納し、交通安全を祈願する場所として建立されましたが、年々参拝者が増加し、より多くのライダーが祈願できるように、この度、新たな奉納所を建立致しました。拝殿の施工は宮本建設(有)、奉納看板の施工は、河村義秀様、芳賀利彰様、青木信也様、やすらぎ会の奉納により奉製致しました。心より感謝申し上げます。



いも団子の無料提供

今年も五月五日のこどもの日、午前十時より、いも団子を振る舞います。地元産の美味しい越冬じゃがいもを使用しておりますので、ご家族お揃いでお越し下さい。



浦幌神社春季祭のご案内

今年も浦幌神社春季祭を左記の通り斎行致します。あらゆる産業の繁栄と氏子皆様の安寧をお祈り申し上げます。皆様のご参列をお待ち致しております。



日時 平成三十年五月二十日
余興 午後四時～五時(雨天時は社殿)

神社〇×クイズ
餅まき・お菓子まき
式典 午後五時三十分より

乳神神社のお話 その三

▼乳神様と病氣平癒の信仰について

今回は私(宮司)が瀬多来神社のお祭りの際に、故飯田アヤ子様(大正九年生)から、ご自宅でお聴きした貴重なお話をご紹介します。飯田様は、乳神様のナラの御神木のすぐ近くでお生まれになった方です。二十代の頃、農作業の無理がたたり、肺を患ってしまいました。数日間食事も取れず、死を覚悟したそうです。日に日に体力が落ちる中、すがる想いで、乳神様に一升瓶の水をお供えし、病氣平癒を祈願されました。毎回、お供えた水を持ち帰って飲むようにしたところ、次第に病が快復し、再び元気に働けるようになったそうです。他にも、乳房に関する病や様々な病の平癒を祈願し、乳神様に助けられた逸話が残っております。現在でも全国各地から、乳がんや子宮頸がんなどの婦人病や様々な病の悩みを抱えた方が参拝に來られ、心のより所として信仰されております。

乳神神社春季祭のご案内

日時 平成三十年五月二十一日
受付 午前十時三十分より
式典 午前十一時より

- ・健康祈願
 - ・病氣平癒祈願
 - ・子授け祈願
 - ・安産祈願
 - ・縁結び祈願
 - ・その他祈願
- (玉串料 三千元より)



浦幌神社行事予定

五月一日 月次祭
五月十五日 月次祭
五月二十日 浦幌神社春季祭
五月二十一日 春季乳神神社祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一
電話 〇一五・五七六・二四四八